

渕岡茂君 早瀬さんの夢がかなうように。

石川友意君 笹原さん、卓話ご苦労様です。

山崎勲君 BOXに協力。

岡田健君 ”

横田加代子君 ”

大橋政雄君 ”

米山忠俊君 ”

ロータリー財団親善奨学生紹介：

渕岡 茂会員（派遣側顧問）

小林会長からも紹介がありましたが当クラブが推薦し来年の7月～8月に出発されます山岸早瀬さんです。小林会長と私で面接させていただき推薦をしました。山岸さんの努力が認められ10人の中から1名合格されました。

イギリスを希望されていますが、こればかりはこれから決まることですので、何とも言えません。希望が叶うように会員の皆様からも念じていただきますようお願いします。

昨日、「ロータリーの友」委員会が東京で開催され、委員として出席して参りました。その中でも奨学生に対する協力とあわせまして昨今の色々の殺伐とした問題に対してもロータリアンとして何かの形で取り組まなければいけないという委員長の話がありましたことをご報告いたします。

山岸早瀬さん



国際親善奨学生の候補生として三条北ロータリークラブさんの推薦を頂き選んでいただきました、新潟大学大学院生の山岸早瀬と申します。大学院で「インターネットは社会をどう変えるか」「マスメディアやインターネットに子供はどの様に接して行くべきか」という情報教育の勉強をしています。私の希望としては来年からイギリスの大学院でこの研究を2年間続けると共に国際親善活動に積極的に参加していきたいと思っています。宜しくお願いします。

卓 話： 「心と芸と道」 笹原壮玄会員



会長さんからお褒めの言葉を頂きましたが、お説教はお布施を頂いた場合のみですので今日はお説教は辞めます。

道は学術的には良く解らないけれど、中国から朝鮮を通じて日本に伝えられた、1つの文化表現である。日本に入って洗練され発達したものと思われる。

あゝをとんとよ、君を泣く、

君死にたもうことなかれ、

.....、

親は刃をにぎらせて

人を殺せとをしへしや、
人を殺して死ねよとて、
二十四までそだてしや。

とことさら、「道」を説く君の本性をいぶかった与謝野晶子。

華道、茶道、書道、等のほか、剣道、柔道、果ては渡来の野球にも道を付けるご時世である。これは道理と道程と道徳が一体になったもので、日本の精神文化の核ともいわれる。海外にも「タウの研究」と云う論文がある。

今年に入って、がむしゃらとも思える、経済戦略が横行して我々を翻弄している感がある。ホリエモンや村上ファンドや金に任せた企業買収など、人心を顧みない企業戦略が横行しているかに見える。

それは少しおかしいのではと、お茶の水女子大教授であり作家の藤原正彦先生が「国家の品格」と云う本を出しベストセラーになった。それ以来、品格ブームでいろいろと取りざたされている。「国家の品格」の中で一ノ谷の合戦の際、熊谷直実と平の敦盛、出会いの有名な場面で「武士道」をみている。

会津藩の「仕の掟」と云うものがある。七つあるが、これをあげると

1. 年長者に背くべからず。
2. 年長者に挨拶をすべし。
3. 虚言を云うことなかれ。
4. 卑怯な事をすべからず。
5. 弱いものいじめすべからず。
6. 戸外で物を食べるべからず。
7. 戸外で婦人と言葉を交わすべからず。

7つ目を除いて今でも納得できるものです。現代人はすぐ、何故かと聞くが、問答無用「ならぬことはならぬものです」と突き放している。

現代、これに反した事件があまりにも多くなって来ている。岐阜県の裏金造り、教育界のいじめ問題で児童の自殺、果ては教師の自殺、すこし前であれば考えられないことです。医療の世界では、医術は仁術と云われたが、今は算術をしなければならなくなっているらしいが、無謀な生体腎移植や未経験な内視鏡手術など、上げられる。これを受けて医道審議会なるものがある。医道の名を冠しているが、処分が甘く燻し銀のようだ。とは言え、「宗教界は」と聞かれると覚束ないようだ。

中国の道教、日本の神道、仏教、耶蘇教、新たな宗教、と列举はできるが、どれが真なる道かは確たる自信はない。古の文化が見直されているように、歴史がある宗教に少しは間違いないものがあるのでは？